

【件名】	道路施設整備工事（29南東の1）山王隧道照明設備改修	【事務所名】	南多摩東部建設事務所	
【工事場所】	多摩市愛宕四丁目地内	【受注者名】	株式会社 細谷電機	
【工期】	平成29年9月13日から平成30年1月22日まで	【主たる技術者名】	現場代理人兼監理技術者 瀧嶋 信一	

【工事概要】

本工事は、多摩市愛宕地内において老朽化したトンネル照明設備のLED化を行う工事である。山王隧道は、片側2車線の自動車専用のトンネルである。

【表彰理由】

多摩山王橋交差点に近接したトンネル内はカーブになっており、高低差もあるため視認性が悪く、十分な安全対策が必要となる工事である。

現場代理人兼監理技術者は、熟練した技術力と熱意を持ち、トンネル内の視認性確保のため不点防止対策として仮設電源を用いた。また、照明器具取付けに二重落下防止措置を講じるなど、創意工夫をもって安全管理に努め苦情もなく無事故で完了させた。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

既設配管が利用困難で新たな配管経路を構築し施工した。これに伴い工事工程が2週間程度伸びたが当初工程で余裕をみていたため工期内に竣工できました。

◇ 特に工夫した点

国土交通省の指針にトンネル照明の落下防止対策が改訂された。これに伴い当現場では二重落下防止対策を積極的に施工承諾で施工しました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

これまで過去の多数施工したトンネル工事での経験を遺憾なく発揮できたと考えます。また、その技術力を都側でも評価していただいた事に達成感を感じます。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

建設業では、土日祭日出勤が当たり前のようなイメージから建設業ばなれにつながっていると考え、当現場では極力土日祭日をなくすようにしました。



二重落下防止対策措置を積極的に実施